

# ビワの収穫盛期予測法と収穫期予測ソフト

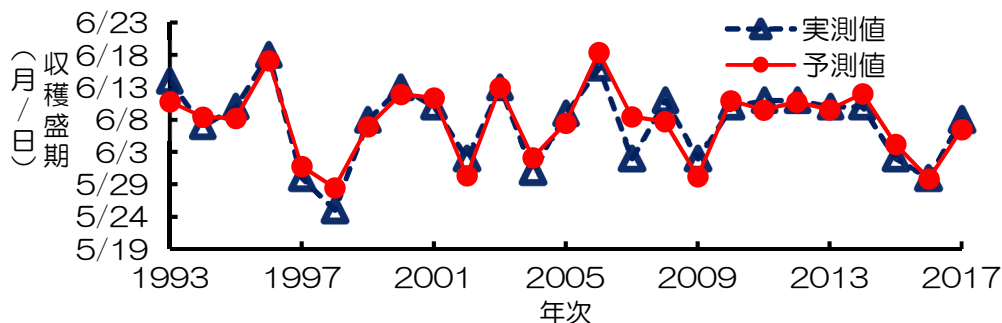
～今年のビワの旬はいつ頃なの？そんな質問にお答えする新技術です～

千葉県の特産であるビワは、収穫適期が短い上に、年によって収穫日が変動するため、事前に収穫盛期を予測することが難しい果物です。あらかじめ収穫盛期の予測ができれば、生産者は収穫に向けて、市場関係者は販売に向けて準備することができ、消費者は販売時期を知ることができるなど、それぞれにメリットがあります。

そこで、主要なビワの品種の収穫盛期が予測できる「収穫盛期予測法」と、その予測法をパソコンで簡単に計算できる「ビワ収穫期予測ソフト」を開発しました。

## 1 成果の内容

- (1) 「大房」、「田中」、「楠」の3品種について、4月1日時点の果実の大きさとその後一定期間の気温から、収穫盛期（その年の収穫量のうち半分までを収穫した日）を予測できる計算式を開発しました。

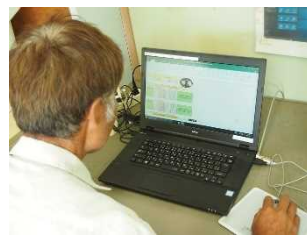


「大房」の実際の収穫盛期と、計算式から求めた予想収穫盛期の比較

- (2) 開発した「ビワ収穫期予測ソフト」は、4月1日時点の果実の大きさと気温データをソフトに入力すれば、複雑な計算式を覚えなくても収穫盛期を予測できます。



4月1日に  
果実の大きさを測定



果実の大きさと気温を  
ソフトに入力



予測結果が画面に  
表示されます

## 2 普及の状況

予測情報は房州枇杷組合連合会のビワ生産者約 350 名、市場7社、道の駅2か所、3市町で利用されています。また、予測ソフトは、千葉県庁の担い手支援課から無償で配布されています(043-223-2907)。令和3年度までの配布実績は44台でした。

## 3 問い合わせ先 千葉県農林総合研究センター

暖地園芸研究所 特産果樹研究室 0470-22-2603(代)

## 4 掲載年月 平成30年1月(令和4年10月更新)